

2014年12月22日

プラスチック薄膜関連企業の買収について

当社は、粉体システム関連事業、プラスチック薄膜関連事業、製菓関連事業の3事業を世界に展開しておりますが、この度、プラスチック薄膜関連企業 Anton Kolb Maschinenbau GmbH（ニーダーカッセル市、ドイツ）の買収を決定しましたので、お知らせいたします。

同社は、1947年に創業し、当社海外子会社のホソカワアルピネ社（アウグスブルク市、ドイツ）が展開するプラスチック薄膜関連事業の分野で、フィルムの引き取り装置および巻き取り装置の開発・製造・販売を中心に事業を展開する企業です。また、アルピネ社とは、1970年代からこれら装置の共同開発をはじめ、装置の提供元として協力関係を築いてきた企業でもあります。

この度の同社買収により、多層構造の機能性フィルム製造システムに欠くことのできない周辺技術のひとつであり、制御に高度な技術を必要とする引き取り、巻き取り装置に特化した高い技術力を有する企業がグループ傘下に加わることとなります。これにより、同製造システムの一貫した製造販売体制を構築し、顧客のニーズに適合した独自性の高い新製品・新技術の開発スピードの更なる向上と両社の技術的・営業的強みを活かした事業展開が期待できます。

<企業情報>

Anton Kolb Maschinenbau GmbH

所在地：ニーダーカッセル市（ケルン市郊外）、ドイツ

創業：1947年

従業員数：60名

売上高：約12億円（2014年度）

事業内容：プラスチック薄膜フィルム引き取り装置、巻き取り装置の開発・製造・販売

買収時期：2015年1月初め

以上